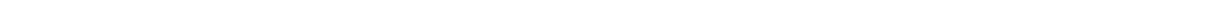
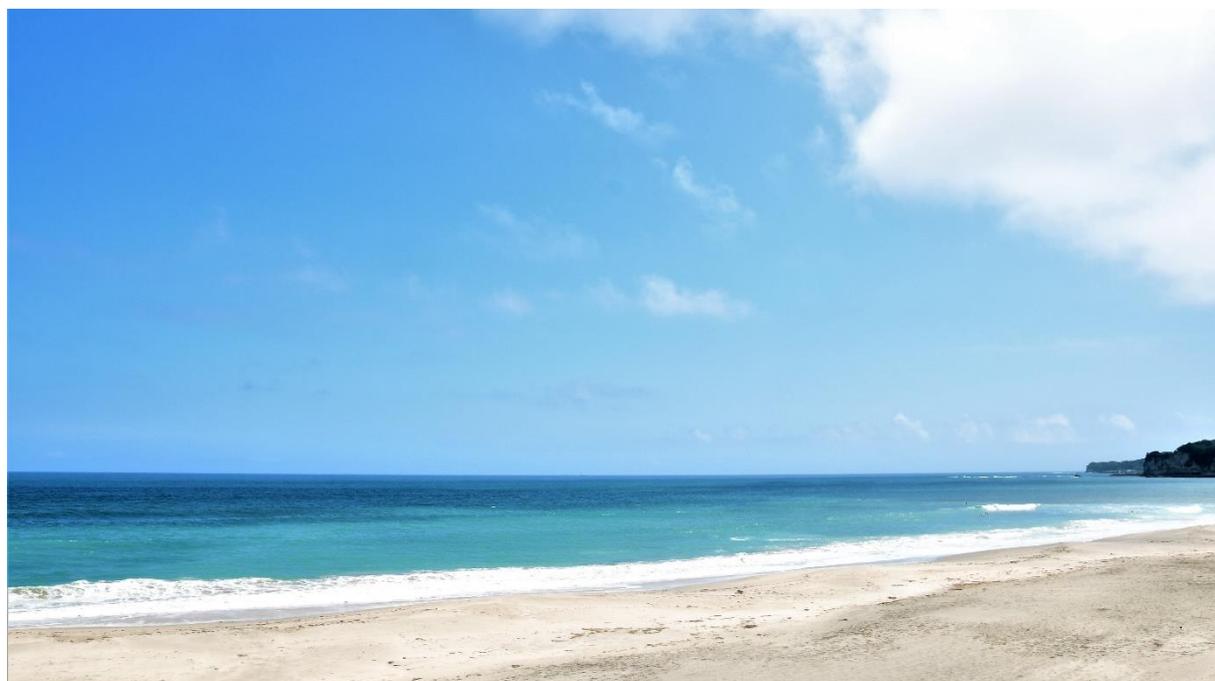

令和5年度

わかりやすい予算書

— 勝浦市予算概要 —



わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から勝浦市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

勝浦市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の及ぼす影響が徐々に縮小している中で、原材料費や光熱費等の高騰など、依然として市を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、持続可能な発展のために、新たな総合計画のもと、とりわけ

- ①子育てがしやすいまち
- ②海と山の自然を守り生かすまち
- ③生きる幸せと住みやすさを感じるまち

の実現を目指し、将来に向けて真に必要な施策を着実に推進していくための予算としました。

令和5年4月

目次

そもそも「予算」とは？.....	1
「予算」はどうやって決まる？.....	2
勝浦市の令和5年度予算は？.....	3
家計簿に例えると？.....	4
歳入（収入）の状況は？.....	5
市税の内訳は？.....	6
ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）の状況は？.....	7
「目的別」の歳出（支出）の状況は？.....	9
「性質別」の歳出（支出）の状況は？.....	10
主な事業・ポイントは？.....	11
貯金（基金）は、どれくらいある？何に使う？.....	25
借金（市債）はどれくらいある？なぜ借金する？.....	26
用語解説.....	27

※表内の各数値は、端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

※特に記載のない限り、一般会計予算について説明しています。

そもそも「予算」とは？

「予算」とは

予算とは、1年間の収入・支出の見積もりです。

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その支出を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書で、勝浦市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。

「予算」から何がわかるか

市民の皆さんに納めていただいた税金が、何に使われるのかがわかります。



【歳入】
= 1年間の収入の見積もり
・どのくらいの税収か
・国や県からの補助金



【歳出】
= 1年間の支出の見積もり
・どのような事業に使うか
・どのような経費があるか

「補正予算」とは

予算案（当初予算）は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。しかし、予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、自然災害などの不測の事態が年度の途中で生じ、当初の見積りでは予定していなかった経費が必要となった場合には、年度の途中で改めて追加の予算案を作成し、市議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。

一般会計と特別会計とは

一般会計は、福祉、教育、道路整備などの基本的な行政サービスを行うための会計です。市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、特定の目的のための会計で、国民健康保険税などの収入は、その目的のための支出にしか充てることが出来ません。勝浦市には、水道事業会計を含め4つの特別会計があります。また特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを企業会計といいます。

「予算」はどうやって決まる？

「予算」の決め方

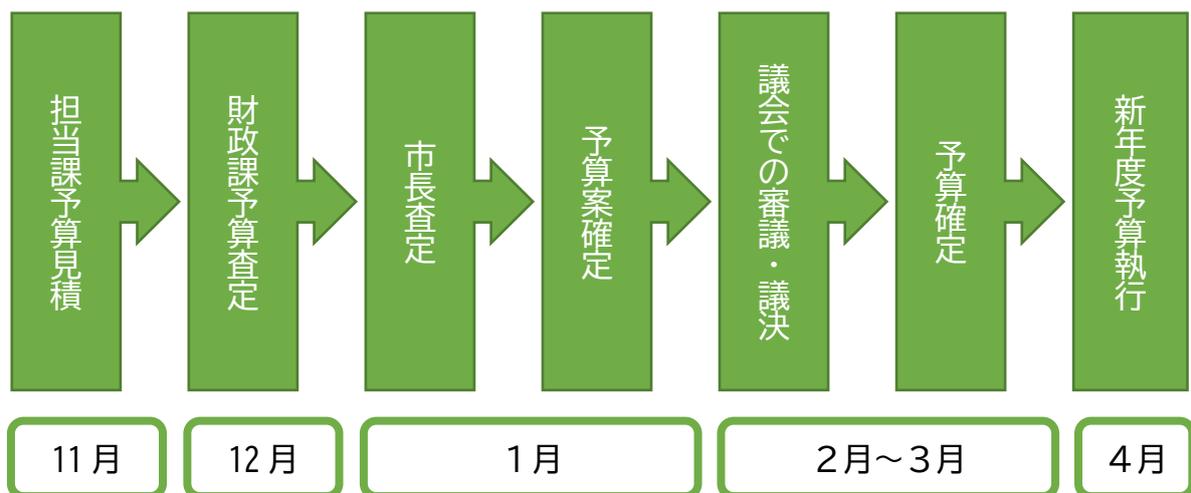
市長の作成した予算案が、市議会の審議を経て、議決されることによって予算として成立します。

各種施策の実現・課題解決に向け、市民のみなさんからの意見や要望を聴く等して、1年間の行政サービスを検討します。市長は、各担当部署の要求を予算案としてまとめ、市議会に提案します。

市民の代表である市議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、議決により予算を決めます。

市の予算が出来るまで

市長は前の年の秋ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。



勝浦市の令和5年度予算は？

令和5年度予算規模

一般会計、特別会計（水道事業会計を除く）の全ての会計をあわせると、184億4,989万円になります。



財政規模前年度比較

区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
一般会計	132億2,000万円	102億1,200万円	30億800万円	29.5%
特別会計	52億2,989万円	50億2,475万円	2億514万円	4.1%
国民健康保険 （事業勘定）	25億6,232万円	23億8,805万円	1億7,427万円	7.3%
国民健康保険 （直営診療施設勘定）	6,377万円	6,359万円	18万円	0.3%
後期高齢者医療	3億2,377万円	3億1,607万円	770万円	2.4%
介護保険	22億8,003万円	22億5,704万円	2,299万円	1.0%
合計	184億4,989万円	152億3,675万円	32億1,314万円	21.1%

区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率	
水道事業会計					
収益的収支	収入	7億4,437万円	8億337万円	▲5,900万円	▲7.3%
	支出	8億3,102万円	7億9,994万円	3,108万円	3.9%
資本的収支	収入	1億1,118万円	3,118万円	8,000万円	256.6%
	支出	2億1,425万円	1億2,771万円	8,654万円	67.8%

一般会計財政規模の推移

区分	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額	86億9,500万円	85億4,900万円	88億8,600万円	102億1,200万円	132億2,000万円
増減率	▲5.7%	▲1.7%	3.9%	14.9%	29.5%

家計簿に例えると？

家計簿に置き換え



勝浦市の予算をご家庭の家計簿に置き換えると、以下のとおりです。
給与額は、令和3年分民間給与実態統計調査数値をもとに算出しています。

区分	項目	説明	金額
収入	給与（諸手当含）	市税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、譲与税及び交付金	369,000円
	家賃収入	分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入など	24,053円
	先月からの繰越	繰越金	6,954円
	貯金の取り崩し	繰入金	152,057円
	臨時収入	寄附金	128,398円
	家の増改築等のローン（借金）	市債	26,737円
	合計		

区分	項目	説明	金額
支出	食費	人件費	111,902円
	医療費など	扶助費	52,039円
	光熱水費や電話代などの生活費	物件費、補助費等、維持補修費など	245,983円
	子どもへの仕送り	他会計への繰出金	50,289円
	貯金	積立金	131,016円
	家の増改築	普通建設事業費	66,297円
	ローンの返済金	公債費	49,673円
	合計		

【1世帯の月収】 528,406円

給与：369,000円

給与以外：159,406円

【不足分】 178,794円

貯金の取り崩し：152,057円

借金：26,737円

＝

【必要経費総額】 707,199円

食費・医療費など：163,941円

光熱水費など：245,983円

子どもへの仕送り：50,289円

貯金：131,016円

家の増改築：66,297円

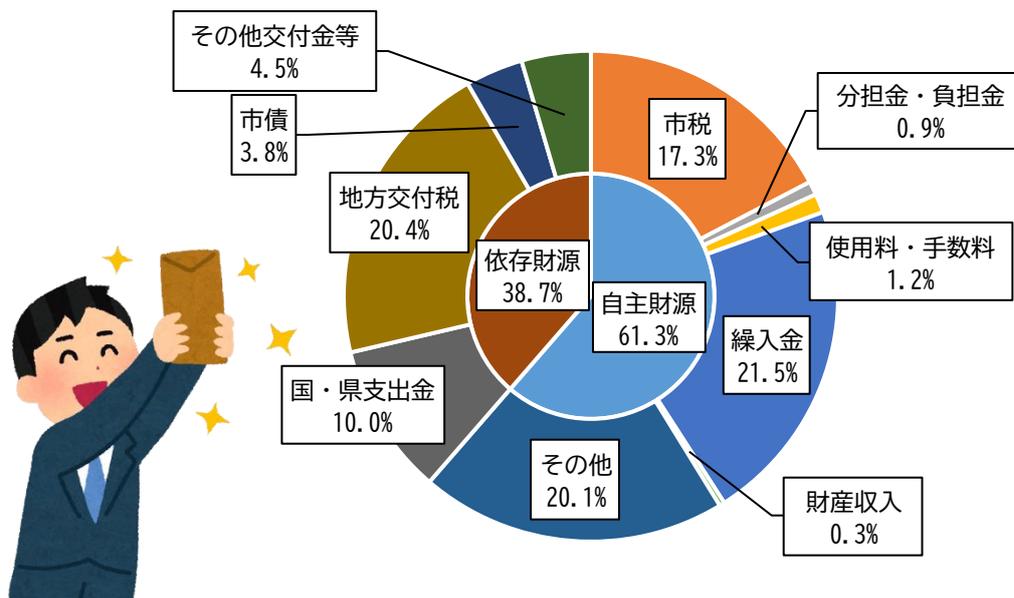
ローン返済：49,673円

歳入（収入）の状況は？

歳入の種類

主な収入は、皆さんからお預かりする税金です。このほか、国や県からの補助金や手数料、借入金などがあります。

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	市が自主的に決定し、収入しうる財源	81億870万円	30億7,322万円
市税	市民の皆様から納めていただく税金	22億8,638万円	1,971万円
分担金・負担金	事業にかかる経費の一部を、受益の程度に応じて利用者に負担いただくお金	1億1,873万円	▲88万円
使用料・手数料	市営住宅使用料やごみ処理手数料など	1億6,372万円	1,341万円
繰入金	市の基金（貯金）からの取崩しなど	28億4,247万円	14億2,493万円
財産収入	市有の土地の売却収入など	4,484万円	882万円
その他	寄附金や前年度からの繰越金など	26億5,256万円	16億724万円
依存財源	国や県の意思によって定められた額を交付される財源	51億1,131万円	▲6,522万円
国・県支出金	市の行政サービスを行うために、国や県から交付されるお金	13億1,962万円	▲1,157万円
地方交付税	国から財政力不足の自治体へ交付されるお金	26億9,278万円	1,078万円
市債	国や金融機関などからの借入金	4億9,980万円	▲5,640万円
その他交付金等	国や県が集めた税金を各自治体へ再配分する譲与税や地方消費税交付金など	5億9,910万円	▲803万円
合計		132億2,000万円	30億800万円



市税の内訳は？

市税の種類

【市民税】

個人市民税は、その年の1月1日現在において勝浦市に住所のある個人の、前年（1月1日～12月31日）の所得に対して課税される税金で、法人市民税は、市内に事務所や事業所がある法人（会社など）に課税される税金です。



【固定資産税】

毎年1月1日現在、市内に土地・家屋・償却資産を所有している人に対し、その固定資産の価格をもとに課税される税金です。



【軽自動車税】

種別割は、勝浦市が主たる定置場である軽自動車の、毎年4月1日現在の所有者に対して課税される税金で、環境性能割は軽自動車を取得した所有者に対して課税される税金です。



【たばこ税】

たばこの製造者、特定販売業者または卸売販売業者が、市の区域内に営業所の所在する小売販売業者に売り渡す製造たばこに対して課税される税金です。



【入湯税】

地方税法で定められている目的税で、鉱泉浴場（温泉を利用する浴場）における入湯行為をした方（入浴客）に対して課税される税金です。



市税の推移

直近5年間の市税収入の推移は、以下の通りです。

税目	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民税	7億8,620万円	7億8,750万円	6億9,085万円	7億4,285万円	7億8,688万円
固定資産税	11億1,139万円	11億9,974万円	12億2,260万円	13億2,356万円	12億9,547万円
軽自動車税	5,367万円	5,375万円	5,552万円	5,675万円	6,545万円
市たばこ税	1億1,594万円	1億522万円	1億943万円	1億2,645万円	1億1,445万円
入湯税	3,109万円	2,718万円	1,706万円	1,707万円	2,413万円
合計	20億9,829万円	21億7,339万円	20億9,546万円	22億6,668万円	22億8,638万円

ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）の状況は？

ふるさと応援寄附金とは

ふるさと応援寄附金とは、生まれ育ったふるさとや貢献、応援したい自治体に「寄附」をする制度です。

いただいた寄附金の使い道としては、基金に積み立てたうえで、寄附者への返礼品等の贈呈事業ほか、寄附金額の約4割を各種事業費の財源として活用しております。

令和5年度は、保育所、小中学校等における備品購入費、給食費の補助、老朽化した道路インフラ及び生活インフラの修繕を主な事業として活用させていただいております。



ふるさと応援寄附金の推移

直近5年間のふるさと応援寄附金に係る予算決算の推移は、以下の通りです。

歳入	ふるさと応援寄附金【臨時収入】	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	予算	3億円	4億200万円	4億円	8億20万円	24億20万円
	決算	11億2,720万円	9億7,512万円	23億5,835万円	60億930万円	
	ふるさと応援基金繰入金【貯金の取り崩し】	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	予算	5億564万円	4億9,808万円	5億8,510万円	11億6,625万円	23億9,324万円
	決算	9億6,341万円	9億688万円	16億7,554万円	42億3,157万円	

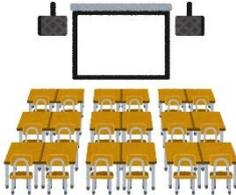
※令和4年度決算は見込みの数値です

歳出	ふるさと応援基金積立金【貯金】	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	予算	3億円	4億円	4億円	8億20万円	24億20万円
	決算	11億2,720万円	9億6,312万円	23億5,605万円	60億20万円	
	ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業【返礼品等】	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	予算	1億5,004万円	1億9,808万円	2億2,650万円	4億6,966万円	14億6,524万円
	決算	5億2,581万円	5億7,532万円	13億7,282万円	35億3,362万円	

※令和4年度決算は見込みの数値です

ふるさと応援寄附金の充当事業は？

令和5年度は、ふるさと応援寄附金を活用して以下の5つの事業を行います。

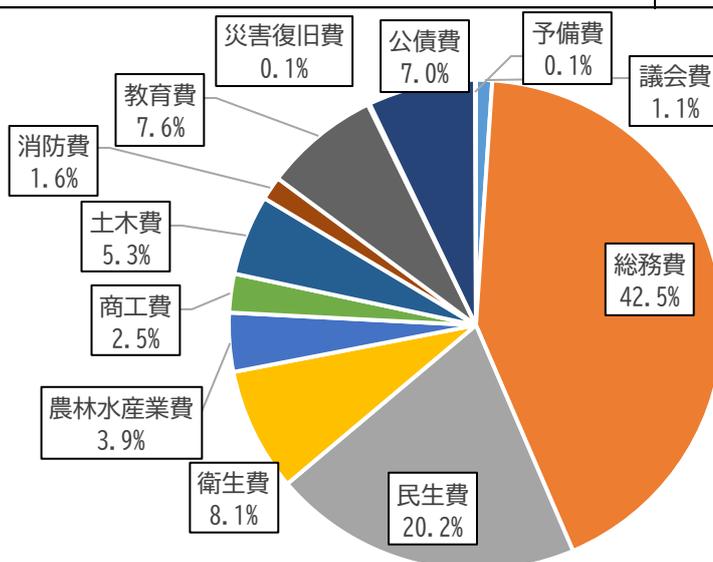
- | | | |
|---|-------------------------|---|
| 1. 家庭・地域における子育て支援に関する事業
・ 保育所、児童館、こども園等における備品購入費
・ 公園施設維持管理経費
・ 学校給食費の補助等の事業
等 | 3,815万円 |  |
| 2. 青少年の健全育成及び教育環境の整備に関する事業
・ 小中学校における備品購入費
・ 勝浦中学校校舎改修等調査事業
・ かつうら文化振興基金積立金
・ スポーツ施設備品購入経費
等 | 1億2,895万円 |  |
| 3. 地域産業の振興及び特産品の育成に関する事業
・ ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業（返礼品の経費）
・ 朝市管理運営経費
・ 観光施設維持管理経費
等 | 15億5,911万円 |  |
| 4. 自然環境並びに地域景観の保全及び活用に関する事業
・ ブルーフラッグ認証の更新経費
(ブルーフラッグとは、ビーチなどを対象に一定の環境などの認定基準を達成すると取得できるもので、毎年
の審査を通じて、ビーチ等における持続可能な発展を
促進するための国際認証制度です。) | 126万円 |  |
| 5. その他目的達成のために市長が必要と認める事業
・ 道路インフラ関連経費
・ 生活関連経費
・ 公共交通関連経費
・ 防犯防災関連経費
・ その他経費 | 6億6,577万円 |  |
| 総額 23億9,324万円（前年度比105.2%増）
うち、ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業分（返礼品の経費）
各種事業分 | 14億6,524万円
9億2,800万円 | |

「目的別」の歳出（支出）の状況は？

目的別歳出

予算を民生、農林水産業、土木、教育などの12の目的に分けています。
目的別の経費を調べることで、「何のために」お金を使うのかを知ることができます。

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会運営などにかかる経費	1億3,961万円	▲37万円
総務費	庁舎などの管理、市税の賦課徴収、戸籍など市役所の全般的な仕事にかかる経費	56億2,121万円	27億990万円
民生費	障害者福祉や生活保護などの社会保障、児童手当などにかかる経費	26億7,542万円	▲7,912万円
衛生費	予防接種やがん検診などの健康推進、母子保健、公害防止やごみ収集などにかかる経費	10億7,474万円	1,932万円
農林水産業費	農林水産業の振興などにかかる経費	5億1,285万円	7,648万円
商工費	商工業・観光の振興などにかかる経費	3億3,694万円	7,999万円
土木費	道路や公園、市営住宅の管理などにかかる経費	6億9,824万円	6,341万円
消防費	火災、地震等の災害から市民を守るための経費	2億528万円	▲7,614万円
教育費	小中学校の運営、図書館などの生涯学習、文化振興などにかかる経費	10億286万円	2億376万円
災害復旧費	台風・地震などの自然災害からの復旧にかかる経費	1,730万円	1,089万円
公債費	事業を行うために国や金融機関などから借りた市債（借金）の返済金	9億2,856万円	▲12万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金	700万円	0円
合計		132億2,000万円	30億800万円



(例：目的)
「旅行のために」
使う。

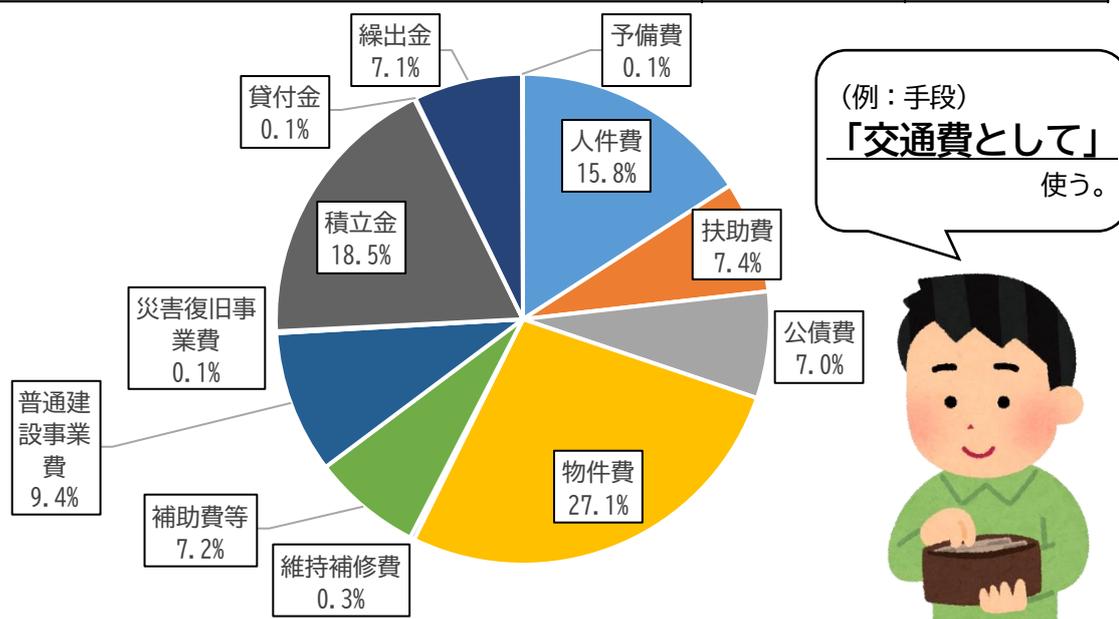


「性質別」の歳出（支出）の状況は？

性質別歳出

予算を人件費、扶助費など、12の性質に分けています。
性質別の経費を調べることで、「どのように」お金を使うのかを知ることができます。

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
人件費	市職員の給料や市議会議員の報酬・社会保険料などにかかる経費	20億9,184万円	4,338万円
扶助費	福祉などの生活支援及び児童手当などの手当にかかる経費	9億7,279万円	▲8,207万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借りた市債(借金)の返済金	9億2,856万円	▲12万円
物件費	物品の購入、光熱水費、委託料などにかかる消費的経費	35億7,730万円	11億5,147万円
維持補修費	施設の維持管理にかかる経費	3,755万円	446万円
補助費等	各種団体への補助金や一部事務組合の負担金などにかかる経費	9億4,698万円	675万円
普通建設事業費	道路や公園、小中学校校舎など、社会資本の形成にかかる経費	12億3,932万円	2億4,414万円
災害復旧事業費	台風・地震などの自然災害からの復旧にかかる経費	1,730万円	1,089万円
積立金	各種基金(貯金)への積立金	24億4,915万円	16億4,086万円
貸付金	奨学資金の貸付など市が一時的に貸し出す経費	1,215万円	▲81万円
繰出金	特別会計の収入を補うための経費	9億4,007万円	▲1,095万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金	700万円	0円
合計		132億2,000万円	30億800万円



主な事業・ポイントは？

1. 未来に希望をつなげるまち

結婚、妊娠・出産・育児支援の充実、子育て支援の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成など

(単位：万円)

事業名称	学校給食共同調理場管理運営経費		担当課	学校給食共同調理場	
予算額	給食調理等業務委託料	7,013	財源	国県支出金	0
	賄材料費	6,334		地方債	0
	その他	5,201		その他	11,670
	合計	18,548		一般財源	6,878
事業内容	学校給食共同調理場施設の適切な管理及び円滑な運営を実施することで安心して安全な学校給食を実施します。 【その他財源の内訳】 負担金 5,304万円 繰入金 463万円 諸収入 5,903万円				

事業名称	児童手当支給事業		担当課	福祉課	
予算額	児童手当	11,993	財源	国県支出金	10,112
	市職員児童手当	1,389		地方債	0
	印刷製本費	3		その他	0
	合計	13,385		一般財源	3,273
事業内容	児童を養育している方に手当を支給することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。				

(単位：万円)

事業名称	予算額	財源				事業内容
		国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
放課後児童健全育 成事業	6,773	2,629	1,000	1,199	1,945	保護者の就労形態に応じて、小学校1年生から 6年生の児童に対し、放課後の生活の場を設置 することで、児童の健全育成を図ります。
保育所管理運営経 費	4,950	84	0	1,283	3,583	地域における子育ての基幹施設である公立保育 所の適切な維持管理を行います。
遠距離通学児童対 策事業	4,020	0	2,500	0	1,520	スクールバス運行の実施及び路線バス定期代、 タクシー借上に係る費用を補助します。
学校給食費補助事 業	3,838	0	0	1,919	1,919	給食費の補助を行うことにより、保護者の経済 的負担の軽減を図り、子育て支援を推進しま す。
児童扶養手当支給 事業	3,800	1,267	0	0	2,533	ひとり親世帯の家庭生活の安定と自立促進に寄 与するため、手当を支給し、経済的負担の軽減 及び児童福祉の増進を図ります。
認定こども園管理 運営経費	3,785	287	0	1,712	1,786	地域における子育ての基幹施設である公立認定 こども園の適切な維持管理を行います。
子ども医療費助成 事業	3,293	821	0	0	2,472	子どもに係る医療費を助成し、子育て世帯の経 済的負担の軽減を図ります。
特別支援教育支援 員配置事業	3,080	0	0	1,417	1,663	特別な支援を必要とする児童生徒の学校生活上 の安全確保や学習上の支援のため、特別支援教 育支援員を配置します。
学校環境整備事業	2,068	0	0	0	2,068	児童生徒の教育環境の整備及び学校職員の業務 軽減を図るため学校用務員を各学校に配置しま す。
情報活用能力育成 事業（小・中学 校）	820	108	0	712	0	教職員のICT活用指導力を向上させるための 研修及び、児童生徒がICT機器の活用に伴う 危険性を認識させる研修を実施します。
勝浦中学校校舎改 修等調査事業	551	0	0	551	0	建築後50年を経過し、老朽化した勝浦中学校 の校舎について改修等の措置を実施します。
子育て援助活動支 援事業（ファミリー・サ ポート・センター事業）	200	0	0	200	0	子どもの送迎や預かり事業など、子育ての「援 助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が地 域で相互援助活動ができるよう支援します。
子どもの居場所づ くり事業	150	112	0	38	0	子育て支援を行うNPOや民間団体と連携し、 子ども食堂などの子供の居場所づくりに関する 活動を支援します。
高校生等通学定期 券購入費補助事業	887	0	0	887	0	自宅から高等学校等までの区間の定期券購入金 額の30%を補助し、子育て世帯の経済的負担 の軽減を図ります。
通勤通学者特急券 購入費補助事業	240	0	0	240	0	通勤通学における特急券の購入補助制度を創設 し、JR線の利用促進及び定住促進を図りま す。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

2. とともに支え合い、健やかに過ごせるまち

健康保健施策の充実、地域福祉の推進、高齢者福祉の充実、障害者福祉の充実など

(単位：万円)

事業名称	自立支援給付事業		担当課	福祉課	
予算額	生活介護（介護給付費）	14,372	財源	国県支出金	23,998
	共同生活援助（訓練等給付費）	7,712		地方債	0
	その他	10,116		その他	0
	合計	32,200		一般財源	8,202
事業内容	障害者等が居宅サービスや施設サービスを利用する場合に、介護給付費及び訓練等を支給し、障害者福祉の向上を図ります。				

事業名称	重度心身障害者医療費支給事業		担当課	福祉課	
予算額	重度心身障害者医療費支給事業費	3,693	財源	国県支出金	1,678
	審査支払事務手数料	52		地方債	0
		0		その他	389
	合計	3,745		一般財源	1,678
事業内容	重度の障害者に対して、医療費の自己負担額の中から保険で給付される額を控除した額を支給し、経済的負担の軽減を図ります。 【その他財源の内訳】 繰入金 389万円				

(単位：万円)

事業名称	予算額	財源			事業内容	
		国県 支出金	地方債	その他		
障害者医療の給付	2,352	1,761	0	0	591	障害の程度の緩和又は回復を目的として障害者医療費を支給し、障害者の経済的負担の軽減を図ります。
がん検診事業	1,891	0	0	186	1,705	がん検診を実施し、様々ながんの早期発見・早期治療につなげることで市民の健康保持増進を図ります。
障害児通所支援事業	1,743	1,307	0	0	436	障害のある児童が通所による福祉サービスを利用する場合に、障害児通所給付費を支給し、福祉の向上を図ります。
老人保護措置事業	1,115	0	0	150	965	経済的な理由等により、居宅での生活が困難な方に対して、養護老人ホームへの入所措置を支援します。
高齢者タクシー利用料助成事業	972	0	0	972	0	高齢者及び運転免許を自主返納した高齢者の外出を支援することで、閉じこもりを防止し、及びその家族介護者の負担軽減を図ります。
グループホーム運営費等支援事業	920	460	0	0	460	障害者の地域生活の拠点となるグループホームの運営等に要する経費に対して、補助金を交付し、障害者福祉の向上を図ります。
シルバー人材センター活動支援事業	805	0	0	0	805	高齢者の就労促進や社会参加、地域貢献活動を推進するため、シルバー人材センターの活動を支援します。
日常生活用具給付事業	746	559	0	0	187	重度の障害者等に対して日常生活用具を給付し、日常生活の向上を図ります。
高齢者配食サービス事業	562	0	0	562	0	調理の困難な65歳以上の一人暮らし及び高齢者世帯の方に対して、弁当を配達し、安否確認及び健康増進を図ります。
生活困窮者就労準備支援事業	549	398	0	0	151	生活困窮者の自立を図ることを目的とし、自立相談支援事業を実施します。
地域活動支援センター設置事業	527	161	0	0	366	創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流等の便宜を供与することにより、障害の地域生活を支援します。
特別障害者手当等給付事業	499	374	0	0	125	日常生活に常時特別な介護を要する方に対して、手当を支給し、障害者福祉の向上を図ります。
日中一時支援事業	432	324	0	0	108	障害者等の日中活動の場を確保し、一時的な見守りや社会参加を促進するための日常的な訓練を支援します。
心身障害者（児）等手当給付事業	414	75	0	0	339	日常生活に常時特別な介護を要する方等に対して手当を支給し、障害者福祉の向上を図ります。
補装具費支給事業	329	247	0	0	82	重度の障害者等に対して補装具の交付又は修理を実施し、日常生活の向上を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

3. 安全・安心を実感できるまち

消防・防災体制の充実、生活安全・交通安全対策の推進など

(単位：万円)

事業名称	防災行政無線デジタル化改修事業		担当課	消防防災課	
予算額	防災行政無線デジタル化改修工事費	8,757	財源	国県支出金	0
		0		地方債	8,700
		0		その他	0
	合計	8,757		一般財源	57
事業内容	防災行政無線のデジタル化により難聴地域の解消を図り、市民への情報伝達機能を強化します。				

事業名称	消防車両整備事業		担当課	消防防災課	
予算額	消防車両等購入費	3,296	財源	国県支出金	216
	自動車重量税	6		地方債	2,300
	その他	5		その他	0
	合計	3,307		一般財源	791
事業内容	消防団が使用する消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付き積載車の更新を推進し、地域防災力の強化を図ります。				

(単位：万円)

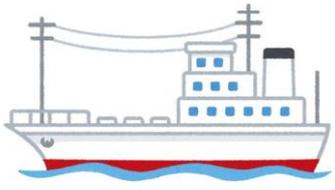
事業名称	予算額	財源				事業内容
		国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
防災情報配信事業	804	0	0	0	804	防災アプリや携帯電話のメール機能等を活用した防災情報の周知を推進し、市民の防災意識の高揚と災害時の安全性の確保を図ります。
河川改修事業	618	0	0	618	0	河川災害等を防止するため、河川及び水路の改修を推進し、安全対策を図ります。
防犯灯整備・管理事業	597	0	0	34	563	防犯灯を整備するとともに、防犯灯を管理する自治会（区）に対して、電気料の一部を補助し、安全安心なまちづくりを推進します。
地域防災対策事業	553	9	0	474	70	地域防災力の向上を図るため、地域防災の担い手となる防災士の育成を推進します。
災害用物資等備蓄事業	473	55	0	0	418	災害発生時などに一時的な被災者の食生活の保護及び避難生活を援助するため、非常用食料等の物資の備蓄を推進します。
消防施設維持管理経費	271	0	0	0	271	配水管の布設替えに合わせ消火栓の新設を推進するとともに、老朽化した消火栓の保守を行い、消防力の強化を図ります。
防犯対策事業	217	40	0	85	92	安全安心なまちづくりの実現に向けて、市内に防犯カメラを設置し、ひったくり、自動車盗又は車上狙い等の犯罪の抑止を図ります。
自主防災組織等活性化事業	200	100	0	0	100	自主防災組織の設立の推進及び新規に設立した組織に対する防災用機材等の支援を実施し、地域防災力の強化を図ります。
避難路整備事業	159	79	0	0	80	大規模な地震による津波の際に安全で迅速な避難ができるよう、避難路の整備を推進します。
交通安全対策事業	153	0	0	0	153	関係機関と連携し、街頭啓発活動等を実施することで、市民の交通安全に対する意識の高揚を図ります。
避難行動要支援者対策事業	75	0	0	0	75	勝浦市避難行動要支援者台帳システムを整備し、災害時に支援が必要な人の把握を行います。
被災者支援システム整備・管理事業	528	251	250	0	27	被災者支援に必須である被災者台帳の管理、り災証明書の発行等の業務を集約するシステムを構築し、安全安心なまちづくりを推進します。
災害に強い森づくり事業	447	223	0	224	0	道路や電線等の重要インフラに影響を及ぼす恐れのある樹木伐採等への補助制度を創設し、災害に強い森づくりを目指します。
災害時通信対策事業	96	0	0	0	96	災害時における通信の確保のため、施設・設備の充実を図ります。
防災備蓄センター管理運営経費	66	0	0	0	66	電話代・電気料金及び警備委託等の防災備蓄センターの管理運営に係る費用です。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

4. 人々が活気にあふれるまち

農林業の振興、水産業の振興、ビジネス支援の推進、観光の振興、移住・定住の促進
働く場の確保など

(単位：万円)

事業名称	拠点漁港機能強化事業		担当課	農林水産課	
予算額	拠点漁港機能強化事業補助金	14,892	財源	国県支出金	7,000
		0		地方債	7,890
		0		その他	0
	合計	14,892		一般財源	2
事業内容	衛生管理型市場等の漁港関連施設の改修・整備を推進し、地域の流通拠点漁港としての機能の向上を図ります。				

事業名称	土地改良区運営支援事業		担当課	農林水産課	
予算額	勝浦市土地改良区補助金	5,536	財源	国県支出金	0
		0		地方債	0
		0		その他	0
	合計	5,536		一般財源	5,536
事業内容	土地改良施設維持管理適正化事業及び基幹水利ストックマネジメント事業の実施により、勝浦ダム施設の維持管理及び長寿命化を図るとともに、農地中間管理機構関連農地整備事業（名木木戸地区）及び農地整備事業（経営体育成型）（大森地区・大楠地区）の実施によりほ場整備を促進し、農地の集積と有効活用を図ります。				

(単位：万円)

事業名称	予算額	財源				事業内容
		国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
商店街等にぎわい 創出事業	4,270	2,135	0	2,135	0	商店街をはじめとした市内商業の活性化や組織強化等を図ることを目的とした勝浦市商工会や各種団体が取り組む事業を支援します。
有害鳥獣捕獲事業	4,201	2,739	0	36	1,426	有害鳥獣を捕獲及び新たな担い手を確保し、農林産物被害の防止を図ります。
海水浴場開設事業	4,185	0	0	126	4,059	海水浴場ごとの特徴を活かした差別化を進めるとともに、安全・安心の確保に努め、夏季観光のにぎわい創出を図ります。
かつうら海中公園 整備事業	4,000	0	0	4,000	0	かつうら海中公園周辺を通年型の観光拠点として整備・維持を図り、滞在型観光を推進します。
かつうら観光ぶ らっとフォーム事 業	2,502	0	0	560	1,942	観光交流施設等を拠点に、関係団体と連携した魅力ある観光地づくりを推進し、観光振興を図ります。
観光施設維持管理 経費	2,360	0	0	182	2,178	観光施設等の植栽管理等、美化整備及び維持管理を行い、環境と景観に配慮した環境整備を推進します。
若者等定住促進事 業	2,320	1,125	0	1,195	0	住宅環境の確保や就業と併せた移住に対して奨励金等を交付することで、本市への移住・定住を促し、活力ある地域づくりを推進します。
鳥獣被害防止総合 対策事業	2,305	2,295	0	0	10	有害鳥獣を捕獲及び新たな担い手を確保し、農林産物被害の防止を図ります。
地域おこし協力隊 活用事業（移住、 観光、農林振興）	2,237	0	0	0	2,237	移住希望者に対する住まいや雇用の情報提供の充実、観光宣伝、農林振興業に係る地域の活性化を図ります。
土地改良事業	1,504	0	1,430	0	74	農地の集積と有効活用を図るため、ほ場整備を推進します。
地域活性化起業人 交流事業	1,120	0	0	0	1,120	（一社）勝浦市観光協会を中心とした観光地経営の視点に立った観光地づくりを進めるため、体制づくり等を支援します。
立体駐車場管理運 営経費	1,073	0	0	1,000	73	かつうら海中公園周辺を通年型の観光拠点として整備・維持を図り、滞在型観光を推進します。
中小企業資金融資 事業	999	0	0	0	999	中小企業資金融資制度を活用し、中小企業経営の合理化及び設備の近代化等を促進します。
漁業担い手支援事 業	267	0	0	267	0	新規就漁希望者及び漁業後継者等に対する補助制度を創設し、新たな漁業担い手等の確保を図ります。
漁村地域活性化事 業	4,146	3,317	820	0	9	漁村地域活性化のため、国県交付金を含めた補助金を市から新勝浦漁業協同組合に交付し、ダイビング施設の整備促進を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

5. 快適な環境で過ごせるまち

良好な市街地等の形成、道路整備等の推進、公共交通の充実、生活基盤の整備、環境保全と循環型社会の形成など

(単位：万円)

事業名称	クリーンセンター管理運営経費		担当課	清掃センター	
予算額	クリーンセンター施設改修工事費	16,444	財源	国県支出金	0
	クリーンセンター維持補修工事費	7,556		地方債	0
	その他	7,681		その他	26,464
	合計	31,681		一般財源	5,217
事業内容	ごみ処理施設の改修工事を実施し、施設の適正な管理運営を図ります。 【その他財源の内訳】 繰入金 24,512万円 手数料 10万円 諸収入 1,942万円				

事業名称	一般廃棄物収集運搬業務委託事業		担当課	清掃センター	
予算額	一般廃棄物収集運搬業務委託料	6,958	財源	国県支出金	0
	一般廃棄物焼却灰等運搬処分業務委託料	3,267		地方債	0
	その他	3,881		その他	3,906
	合計	14,106		一般財源	10,200
事業内容	ごみの分別収集体制の確立及び一般廃棄物処理の適正化と業務の効率化を図ります。 【その他財源の内訳】 手数料 3,906万円				

(単位：万円)

事業名称	予算額	財源				事業内容
		国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
地籍調査事業	13,342	9,607	0	0	3,735	土地の地籍を明らかにし、土地に関するトラブルや不公平性の解消、各種事業経費の抑制に努めます。
衛生処理場管理運営経費	11,857	0	0	6,240	5,617	し尿処理施設の改修工事を実施し、施設の適正な管理運営を図ります。
し尿収集運搬経費	7,188	0	0	4,405	2,783	し尿収集運搬を実施することで、し尿処理の適正化と収集業務の効率化を図るとともに、生活環境の保全を図ります。
街路舗装修繕事業	6,744	0	0	6,744	0	道路の舗装修繕及び舗装新設を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
道路メンテナンス事業	6,042	0	0	0	6,042	橋りょう、トンネル等の道路構造物の長寿命化を図り、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
道路舗装修繕事業	3,757	0	0	3,757	0	道路の舗装修繕及び舗装新設を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
公園施設維持管理経費	2,374	0	0	1,161	1,213	公園の管理や街路樹の整備等、自然環境との調和に留意した環境保全に努めます。
排水整備事業	2,231	0	0	2,231	0	道路排水の新設・維持を推進し、市民の利便性の向上に努めます。
道路改良事業	2,200	0	0	2,200	0	道路改良を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
交通安全施設整備・管理事業	2,007	0	0	957	1,050	ガードレール及びカーブミラー等の交通安全施設整備を図り、市民の安全性の確保に努めます。
道路局部改良事業	1,942	0	0	1,942	0	道路改良を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
道路インフラ長寿命化修繕事業	1,820	0	1,230	450	140	道路の舗装修繕及び舗装新設を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
市営住宅維持管理経費	1,774	0	0	1,774	0	老朽化した市営住宅の修繕又は建替えを実施し、住宅施設の効率的な維持管理を推進します。
道路舗装新設事業	1,520	0	0	1,520	0	道路の舗装修繕及び舗装新設を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
木造住宅耐震化促進事業	1,102	95	0	555	452	耐震改修促進計画に基づき、個人住宅の耐震診断及び耐震改修費用を助成し、建築物の耐震化の向上を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

6. 心豊かで元気になれるまち

生涯学習の推進、芸術文化の振興と伝統文化の継承、スポーツの振興など

(単位：万円)

事業名称	コミュニティ集会施設維持管理経費		担当課	芸術文化交流センター	
予算額	旧興津集会所等解体撤去工事費	4,588	財源	国県支出金	0
	電気料	475		地方債	4,300
	その他	1,211		その他	632
	合計	6,274		一般財源	1,342
事業内容	老朽化が進んでいる集会所の適正な管理に努めます。 【その他財源の内訳】 使用料 107万円 繰入金 525万円				

事業名称	芸術文化交流センター管理運営経費		担当課	芸術文化交流センター	
予算額	交流センター総合管理業務委託料	1,386	財源	国県支出金	0
	電気料	864		地方債	0
	その他	2,373		その他	398
	合計	4,623		一般財源	4,225
事業内容	施設の維持管理及び各種設備の保守点検を適切に行うとともに、業務委託費や光熱水費等に多額の費用を要することから、適正な使用料手数料及び減免措置について、継続的に検討を進めます。 【その他財源の内訳】 使用料 328万円 繰入金 70万円				

(単位：万円)

事業名称	予算額	財源				事業内容
		国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
芸術文化交流推進 事業	1,710	0	0	915	795	市民が優れた芸術文化に触れる機会の充実に向けたコンサートなどを実施し、芸術文化の振興を図ります。
スポーツ施設維持 管理経費	1,270	0	0	259	1,011	市民のスポーツ・レクリエーション活動の場の環境整備を図るため、荒川テニスコートの整備をします。
図書館管理運営経 費	1,251	0	0	1	1,250	市民の学習需要に対する生涯学習施設の一つとして良質な図書を市民に提供します。
スポーツ大会開催 事業	659	0	0	0	659	バレーボールや野球、テニス等の各種スポーツ大会を開催し、市民の健康づくり及びスポーツ振興を図ります。
社会教育活動振興 事業	405	0	0	0	405	高齢者等地域住民を対象とした学級を開設し、継続的な生涯学習や市民交流の場を提供します。
市民講座・市民教 室開催事業	220	0	0	0	220	各種市民講座・教室等を開催し、市民相互の交流と学習機会の場を提供することで、生涯学習の充実を図ります。
友好都市交流事業	85	0	0	0	85	友好都市等との交流を促進し、都市間交流による関係人口の拡大及び地域活性化を推進します。
スポーツ団体育成 事業	46	0	0	0	46	スポーツ団体活動等への支援を図り、スポーツ振興を支える人材の育成に努めます。
スポーツ教室開催 事業	31	0	0	0	31	スポーツ推進委員及び国際武道大学等の協力により各種スポーツ教室を開催し、地域住民の健康づくり及びスポーツ振興を図ります。
かつうら文化振興 基金積立金	4,000	0	0	4,000	0	文化財の保存及び活用を図るための補助金制度の原資として「かつうら文化振興基金」を設置し、基金に積立します。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

7. みんなで創るみんなのまち

市民参加と協働の推進、行財政改革の推進、社会環境の変化に即した行政運営、広域的連携によるまちづくり、共生社会の実現など

(単位：万円)

事業名称	ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業		担当課	企画課	
予算額	ふるさと応援寄附者お礼品取扱業務委託料	135,199	財源	国県支出金	0
	ふるさと応援寄附金代理収納システム使用料	10,313		地方債	0
	その他	1,012		その他	146,524
	合計	146,524		一般財源	0
事業内容	ふるさと応援寄附事業の推進により、地域産業の活性化及び関係人口の拡大に努めます。 【その他財源の内訳】 繰入金 146,524万円				

事業名称	夷隅郡市広域市町村圏事務組合経費		担当課	企画課	
予算額	夷隅郡市広域市町村圏事務組合負担金	43,716	財源	国県支出金	0
		0		地方債	0
		0		その他	0
	合計	43,716		一般財源	43,716
事業内容	多様化・広域化する地域共通の課題に対し、近隣自治体と連携して対応するための調査及び研究に努めます。				

(単位：万円)

事業名称	予算額	財源				事業内容
		国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
庁舎維持管理経費	23,256	0	13,730	121	9,405	市民サービスを提供する場として中心となる市役所庁舎について、適宜、施設の改修等を実施し、適正な管理を行います。
火葬場管理運営経費	4,426	0	0	2,572	1,854	火葬場施設内の燃焼炉及び付帯施設等について、必要箇所の修繕等の維持管理を行います。
市ホームページ運営事業	2,181	0	0	2,100	81	市ホームページの管理運用により広報活動の充実を図り、多言語化に対応するなど最新の行政情報等を迅速に分かりやすく提供します。
証明書等コンビニ交付事業	658	0	0	0	658	市役所窓口で発行している各種証明書について、マイナンバーカード・住民基本台帳カードを利用したコンビニ交付を実施します。
デジタル活用促進事業	600	0	0	600	0	デジタルデバイドの解消により、市民サービスにおけるデジタル技術活用の推進を図ります。
公共施設等総合管理計画策定事業	330	0	0	0	330	適正な公共施設管理のため、公共施設等総合管理計画に基づき、総合的かつ計画的な管理を推進します。
移動市役所設置事業	299	0	0	0	299	市内10カ所を巡回し高齢者や交通弱者を対象として、各種証明書の交付や収納等の業務を実施し、住民サービスの向上を図ります。
まちづくり活動推進事業	297	0	0	297	0	青少年が主体となった活動団体や地縁関連団体が取り組むまちづくり活動を支援し、まちづくり活動への市民の自主的な参加を促進します。
住民基本台帳ネットワーク事業	294	0	0	294	0	住民基本台帳ネットワークシステムの維持管理を行います。
コミュニティ助成事業	250	0	0	250	0	安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援及び活力ある地域づくり等を支援します。
デジタル化推進事業	162	0	0	0	162	庁内事務に、デジタル技術やAIの活用推進により、業務手順を見直すとともに、デジタル化による効率化を図ります。
税証明書コンビニ交付事業	55	0	0	0	55	市役所窓口で発行している各種証明書について、マイナンバーカード・住民基本台帳カードを利用したコンビニ交付を実施します。
教育特区推進事業	15	0	0	0	15	学校設置会社による不登校生徒等の教育の場を整備し、運営や体験学習を通じた地域経済の活性化及び住民交流の促進を図ります。
市長への手紙事業	1	0	0	0	1	市政に対する意見・提案等を市民から幅広く受け、市民参加と開かれた市政を推進するに、行政施策の充実を図ります。
広報かつうら発行事業	665	0	0	51	614	広報かつうら発行により広報活動の充実を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

貯金（基金）は、どれくらいある？何に使う？

基金とは

基金とは市の貯金のことで、基本的に特定の目的のために積み立てており、その目的のために使用します。一般会計には、それぞれの目的に応じた13の基金があります。



主な基金

【財政調整基金】

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

【ふるさと応援基金】

ふるさと応援寄附金を財源とした基金で、ふるさとづくりに活用されています。

各基金の年度末残高見込み

基金名	平成31年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度末 残高見込額	令和5年度末 残高見込額
財政調整基金	6億6,693万円	7億7,929万円	9億9,317万円	9億4,892万円	5億3,751万円
減債基金	356万円	357万円	357万円	357万円	357万円
市福祉基金	3,368万円	4,254万円	3,938万円	3,421万円	2,819万円
人材育成基金	3,030万円	3,030万円	3,024万円	2,859万円	2,699万円
小高御代福祉基金	3億6,919万円	3億6,320万円	3億5,135万円	3億3,220万円	3億1,028万円
石井久雄福祉基金	268万円	256万円	236万円	211万円	183万円
中山間ふるさと 保全対策基金	755万円	741万円	711万円	681万円	651万円
ふるさと応援基金	5億7,708万円	6億3,332万円	13億1,383万円	30億8,246万円	30億8,942万円
地方創生基金	7,282万円	6,371万円	6,373万円	6,375万円	6,377万円
森林環境整備基金	158万円	522万円	755万円	942万円	1,062万円
勝浦市学校教育 施設整備基金				3,652万円	3,652万円
かつうら文化振興 基金積立金					4,000万円
子ども達の教育基金	1,548万円	1,548万円	1,548万円	1,548万円	1,548万円
合計	17億8,085万円	19億4,660万円	28億2,777万円	45億6,404万円	41億7,069万円

※令和3年度までは決算額、令和4・5年度は予算額を加減し、年度末残高見込を算出。

借金（市債）はどれくらいある？なぜ借金する？

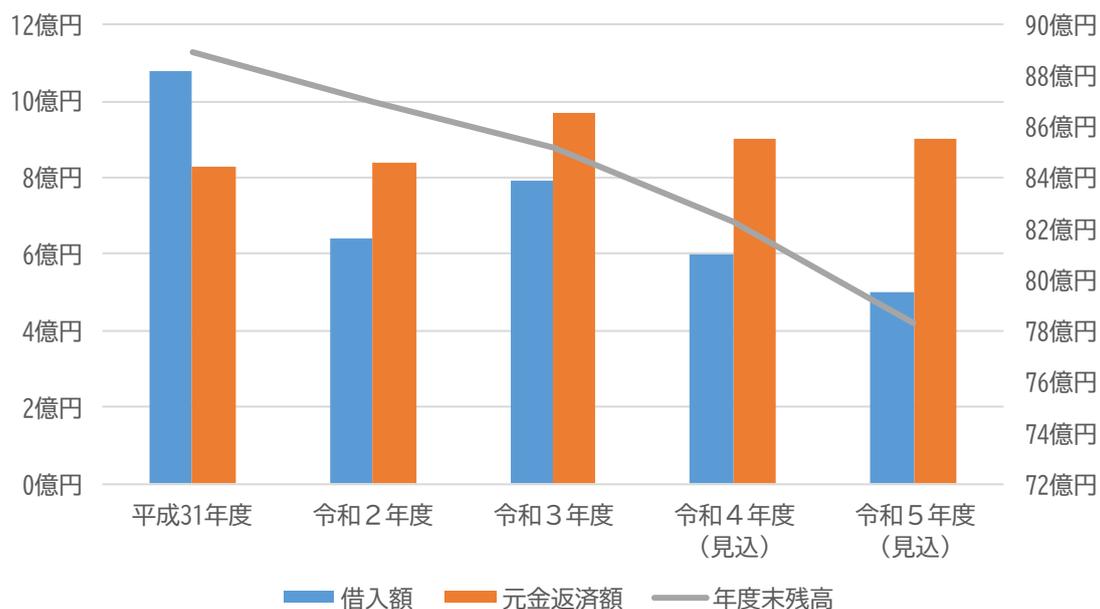
市債とは

公共施設の建設など、一度に多額の費用が必要になるときに借りる借金のことを市債といいます。資金の確保という目的のほか、分割して返済することで世代間の負担を平準化できることから、借入を行っています。



年度末残高と借入・返済の見込み

区分	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)
借入額	10億7,611万円	6億4,308万円	7億9,026万円	6億39万円	4億9,980万円
元金返済額	8億3,050万円	8億3,545万円	9億6,732万円	8億9,751万円	9億24万円
年度末残高	88億9,381万円	87億144万円	85億2,438万円	82億2,726万円	78億2,682万円



※令和3年度までは決算額、令和4・5年度は予算額を加減し、年度末残高見込を算出。
 ※令和4年度借入額には、令和3年度からの繰越分6,910万円を含む。

用語解説

一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。財政調整基金、減債基金などがあります。
寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。使途が特定されない「一般寄附金」と、使途を限定した「指定寄附金」があります。
繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
県支出金	県が市に対して支出するものです。県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めますが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。市債を起こすことを「起債」といいます。
市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。

令和5年度 わかりやすい予算書

— 勝浦市予算概要 —

発行 令和5年4月

編集 勝浦市財政課

〒299-5292

千葉県勝浦市新官 1343 番地の1

TEL : 0470-73-6648

E-mail : zaisei-z@city-katsuura.jp
